

第32号

発行 社会福祉法人
 おおいそ福祉会
 責任者 理事長 野口富美子

〒259-0102
 大磯町生沢293-1
 TEL 0463-70-6363
 FAX 0463-70-6263



マジョリティーとマイノリティーという言葉があります。多数派と少数派といった意味でしょうか。人は往々にして多数派に属することで安心できて、逆に、少数派でいると「人と違う」ことに不安を感じてしまって「みんなと一緒に」でいたくなりがちです。それがエスカレートすると、自分たちと違った対象を見つけ、攻撃するようになります。また、思い込みだけで判断することは偏見です。それは、実は障がいのある方たちの中でも起こりえることで、私は長い間この仕事に携わってきた中でも「こんな人たちと一緒に仕事はできない。」「どうせあの人にはわからない。」などと、人を責める声や、逆に人とちょっとした諍いがあった時に相手から嫌われることを恐れ、「口をきいてもらえなくなる。」「仲間外れにされる。」「謝りたい。」といった声をよく聞きました。それは今でもです。集団心理を考えると普遍的なこともかもしれませんが、おおいそ福祉会は「みんな違ってみんないい。」「いろんな人が一緒に過ごすごちゃ混ぜな社会がいい。」ことを発信していきます

(施設長 末村光介)

～目次～

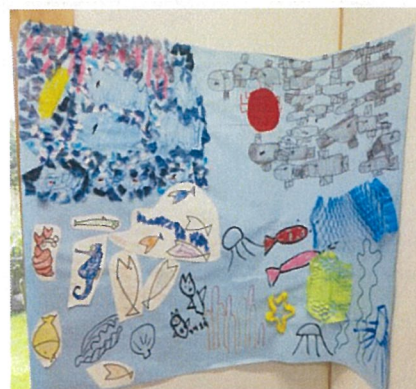
- ・ ご挨拶 P1
- ・ 活動報告 P2～P3
- ・ 新任職員紹介、その他報告 P4



かたつむりの家 あれこれトピックス

Aグループ（生活介護）

生活介護では、季節を感じられる創作活動を行っています。その中で、壁面作品は唯一共同作業として季節に合った作品を作成しています。右の作品は夏をイメージした海の中を描いた制作で、自分の好きな絵を描いたり貼ったり。中には色紙を上手にちぎって貼って海の中の様子を表現している利用者の方もいらっしゃいました。（中澤）



Bグループ（就労支援B型）

化粧品のサンプルやカードなどの封入作業を行っています。毎回少しづつ違う作業内容なのでその都度、作業工程を考えながら利用者の皆さんと取り組んでいます。また5月末よりネットショップの商品発送代行も始めました。袋に商品を詰めたりバーコードシールを貼ったり、間違いのないように細心の注意が必要な作業です。（湯川）



ワークセンター（就労支援B型）

近所の養鶏場での作業の、たまものであるたまごを使ったプリン作りの提案が、ワークセンターの仲間からあり、提案者を中心に試作を重ねました。そして、納得してお出しできるプリンが出来上がりました。ボランティアの方にも毎週ご協力をいただいております。力を合わせて作ったプリンとなっています。今月初めの大磯コネクトでのイベントでは、試食として食べていただきました。近々販売を予定しておりますので、ぜひぜひお手に取りお買い上げいただければ嬉しいです。（高野）

わたしに名前をつけてネ！



「第1回 かたつむりの家 ふれあいフェスティバル」開催します！

10月7日（土曜日）かたつむりの家で、後援会共催でのお祭りを予定しています。お祭りの名前「ふれあいフェスティバル」は、利用者自治会を中心に名称を決めました。利用者にも地域にお住まいの方々にも皆さんが楽しめるお祭りを只今計画しています。

ボッチャなどのパラスポーツ体験、近隣の店舗や福祉事業所による美味しいものの販売、また音楽に合わせて歌ったり踊ったり、その他ワークショップなども計画中です。

皆さんのお越しを心よりお待ちしております。お楽しみに！

（実行委員会）

その他にも……

『草刈り作業に参加しています』

かたつむりの家の近くで人参栽培をしている方の農地にて草刈り作業をお手伝いしています。また、大磯町から委託を受けて、横溝記念障害福祉センター敷地内の草刈り作業を実施しています。どちらも今夏は猛烈な暑さに悩まされ、なかなか捗りませんが、来年の3月まで続く作業なので頑張りたいと思います。

（中澤）

『今年もブルーベリー収穫作業の応援！』

進和学園さんからの協力依頼のもと、今年も7～8月にブルーベリー収穫作業の応援に行ってきました。箒を片手に畑の中に分け入り、程よく熟して色づいてきた実を探して、指先でもぎ取りかごの中へ。味見OKなお手伝いなので時々パクッと放り込みながらの作業が出来ました。6～10人の作業で10kg程の収穫をしました。シーズンの最後に精算して作業収入となります。皆さんに人気の作業です。（末村）





～火災想定避難訓練を実施しました～

6月26日（水曜日）に火災想定避難訓練を実施しました。過去、津波想定、地震想定と実施してきましたが、火災想定の場合出火元により避難経路が変わるという事を利用者に説明したのちに、北側駐車場まで避難しました。利用者からは避難経路の足元が砂利で避難しにくいとの意見が上がり今後の課題となりました。何よりも訓練を通して、いざという時のために動きを体にしみこませておくことが肝心ですので、繰り返し実施していきます。（中澤）



～相談室こんぱすより～

親の責任って、何歳まで続くのでしょうか？ 障がいがあったとしても、いつまでも親が守ってかばってやらねばならないのでしょうか。いつかはその手を離さなければならぬのですから、一步一步様子を見守りながら、こんぱすに愚痴りにいらしてください。（末村明子）

～令和4年度 かたつむりの家 決算報告をアップしました～

おいそ福祉会ホームページ <https://www.oiso-fukushikai.or.jp/>より
「法人」→「☆印」→「情報開示」と進み、ご覧ください。

（編集後記）今年も暑い日が続きましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？8月も終わりに近づき、ここまですで台風直撃はなかったものの、気温35度を超える日が多くありました。その中でも利用者の方々は毎日元氣に来所され、毎日元氣に活動に参加、またお仕事に取り組まれていました。これから秋を迎え、そして冬へ・・・季節を感じながら今後も変わらず元氣に来所されることを願っています。（中澤尚）